

君津市の花 ミツバツツジ

ミツバツツジは君津市の清和・上総地区、夷隅郡大多喜町、市原市加茂地区など清澄山系や高岩山系の山々に分布しており、高さ二メートル前後で花は赤紫色。四月から五月にかけて開花します。

君津市では、昭和56年3月に「水と緑の豊かな田園工業都市」づくりの推進及び市制施行10周年を記念して、市民からの公募により「市の花」といたしました。

市内には、ミツバツツジとキヨスミミツバツツジの2種類が分布しています。しかし、近年では自生種の数が非常に減少し希少な存在となったため、平成7年度から「日本一のミツバツツジの里づくり事業」を進め、清和県民の森や久留里城周辺にミツバツツジを植栽し保護地域として育成しております。



	ミツバツツジ	キヨスミ ミツバツツジ
雄しべ数	5本	10本
花芽や 若葉	腺毛があり粘る	粘らない
開花時期	4月上旬 (早い)	4月上旬～ 5月上旬 (遅い)
花の色	比較的淡い	比較的濃い

ミツバツツジとキヨスミミツバツツジの特徴